

令和2年度地域医療介護総合確保基金実施事業一覧

資料3-2

事業 通し 番号	事業名	事業概要	事業主体	事業性質			計画事業費(千円)			基金充当実績の財源年度別内訳(千円)								補助率 等	担当班	アウトプット		
				施設	設備	ソフト	総事業費	基金充当額	事業者負担	H27	H27補正	H28	H29	H30	R1	R2	基金充当実績計			目標値	達成値	備考
	I	地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					1,091,870	584,025	507,845	0	0	0	0	0	0	82,018	82,018					
1	病床機能分化・連携推進基盤整備事業	地域における病床の機能分化・連携を推進するため、回復期/ハビリテーション病床等の地域で不足する病床への転換に係る施設・設備整備費を補助する。	宮城県	○	○		960,000	480,000	480,000							2,615	2,615	1/2	二班	・病床機能を転換する医療機関数:10医療機関	・病床機能を転換した医療機関:1	・事業活用意向が当初見込みを下回ったため。
2	院内口腔管理体制整備事業	医療圏の中核的な役割を担う病院(地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院等)における入院及び周術期患者に対する口腔管理のための歯科衛生士の配置、及びがん患者への口腔管理や腫瘍病と歯周病の関連性に着目した歯科歯科連携に向けた歯科医療従事者等への研修等を実施するもの。	東北大学病院ほか			○	61,385	33,540	27,845							32,994	32,994	混在	医務班	・歯科衛生士の配置:6病院	・歯科衛生士の配置:6病院	
3	病床機能分化・連携促進調査事業	各種調査分析等必要な支援を行うことにより、地域医療構想調整会議における議論及び、各医療機関における病床の機能分化・連携に向けた具体的な検討を促進。	宮城県			○	70,485	70,485	0							46,409	46,409	混在	企画班	・調整会議の場等で分析結果の提供を受けた病院(病床機能報告対象)の数:112	・調整会議の場等で分析結果の提供を受けた病院(病床機能報告対象)の数:112	
	II	居宅等における医療の提供に関する事業					539,366	473,953	65,413	0	0	0	0	0	93,632	174,686	268,318					
4	在宅医療推進設備整備事業	訪問診療・往診に要する医療機器の整備等、在宅医療提供体制の整備に要する経費を支援する。	宮城県		○		100,000	50,000	50,000							4,450	4,450	1/2	二班	・訪問診療等に必要な医療機器等の整備 :16医療機関	・訪問診療等に必要な医療機器等の整備 :13医療機関	・新型コロナウイルス感染症の影響により医療機器の納期等に影響し、申請を辞退する事業者があったため。
5	在宅医療連携拠点整備事業	在宅医療を行う医師のバックアップ体制や、広域的な多職種連携体制の構築に関する施策の検討・運営経費を支援する。	宮城県ほか			○	87,989	87,989	0							2,777	2,777	混在	二班	・バックアップ体制の構築に向けた検討会:4回 ・多職種連携を推進するための会議:4回	・バックアップ体制の構築に向けた検討会:10回 ・多職種連携を推進するための会議:0回	・新型コロナウイルス感染症の影響により当初見込みを下回ったため。
6	在宅医療推進協議会設置・運営事業	在宅医療・介護の連携を図るため、地域包括ケアの担い手が地域課題の検討や研修を行う機会を設定する。	宮城県ほか			○	14,625	13,480	1,145							4,252	4,252	混在	二班	・検討・研修会:7回 ・在宅医療推進検討会:2回	・検討・研修会:2回 ・在宅医療推進検討会:1回	・新型コロナウイルス感染症の影響により当初見込みを下回ったため。 ・事業者による事業計画の取り下げがあったため。
7	在宅医療人材育成事業	地域包括ケアシステムの構築や在宅医療従事者の知識向上等を図るための研修会の開催	宮城県			○	18,920	18,920	0							3,972	3,972	混在	二班	・在宅医療対応力向上研修:2回	・在宅医療対応力向上研修:1回	・新型コロナウイルス感染症の影響により当初見込みを下回ったため。
8	訪問看護推進事業	訪問看護の充実を目的とした①訪問看護推進協議会の開催、②訪問看護と医療機関看護士の質向上のための相互研修会の開催、③訪問看護の役割の普及啓発(講演会等)④訪問看護師育成支援研修の実施⑤新卒・新人訪問看護師育成プログラムの普及推進、⑥訪問看護コールセンター、⑦訪問看護ステーション等巡回相談	宮城県			○	12,231	12,231	0							11,826	11,826	委託	看護班	・訪問看護推進協議会の開催:2回 ・訪問看護師及び医療機関看護士の相互研修の開催:2回(受講者:のべ45人) ・訪問看護の役割の普及啓発(講演会等):1回(受講者:150人)	・訪問看護推進協議会の開催:1回 ・訪問看護師及び医療機関看護士の相互研修の開催:3回(受講者:延べ82人) ・訪問看護の役割の普及啓発(講演会等):3回(受講者:75人)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、集合形式での開催を中止にする等の措置をとったため。ただし、仕稼書に記載される業務内容については概ね適切に遂行された。
9	看護師特定行為研修支援事業	1 特定行為研修修了看護士の活動周知をする。(住民、医療従事者等) 2 病院と在宅での医療連携を図り、モデル事業による看護師の特定行為を活かした在宅医療支援システムの確立 3 県内の特定行為研修修了者を確保を図るため、特定行為研修に看護師を派遣する医療機関等に対し、派遣に伴う経費の補助をする。	宮城県			○	8,094	4,047	4,047							178	178	1/2	看護班	・県内研修受講者の確保 10人	・県内研修受講者の確保 2人	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、自施設の看護師派遣を中止する施設が生じたため。
10	訪問看護提供体制整備事業	訪問看護師の増加・質の向上を図ることを目的に、新たに看護師を雇用又は配置した訪問看護ステーションを支援する。	宮城県			○	35,568	35,568	0							3,535	3,535	定額	二班	・新たに看護師を雇用又は配置する訪問看護師数:14人	・新たに看護師を雇用又は配置する訪問看護師数:4人	・新型コロナウイルス感染症の影響により当初見込みを下回ったため。
11	在宅歯科医療推進設備整備事業	在宅歯科医療を推進するための設備整備を支援する。	宮城県		○		13,500	6,750	6,750							750	750	1/2	医務班	・訪問歯科診療等に必要な携帯用歯科診療ユニット等の整備:9医療機関	・訪問歯科診療等に必要な携帯用歯科診療ユニット等の整備:1医療機関	事業応募者は他に1事業者あったが、福島県沖地震の影響により、1医療機関での実施となった。応募者自体が少ないため、目標未達の原因は周知不足や補助率・補助上限額等にあるものと考えられる。
12	在宅歯科医療連携室整備事業	在宅歯科医療の相談窓口を設置することにより、在宅歯科診療等に係る相談体制の充実を図るとともに、県内における障害児・者歯科保健体制の拡充を図る。	宮城県		○	○	21,660	19,160	2,500							12,227	12,227	混在	健推課	・在宅歯科医療を希望する者からの相談受付件数:110件 ・在宅医療・口腔ケア医療機関の紹介件数:55件 ・在宅歯科診療機器の貸出件数:28件	・在宅歯科医療を希望する者からの相談受付件数:178件 ・在宅医療・口腔ケア医療機関の紹介件数:138件 ・在宅歯科診療機器の貸出件数:16件	新型コロナウイルス感染症の影響により受付控えで在宅歯科診療機器の貸出件数が減少したため。
13	在宅患者入院受入体制事業	在宅患者・介護施設入居者の急変時に速やかに対応するため、医療圏単位で病院による輪番体制を構築し、空床及び体制確保に要する経費を支援する。	宮城県病院協会			○	222,448	222,448	0						93,632	127,514	221,146	10/10	二班	・当番病院(日中):12病院 ・当番病院(夜間): 9病院	・当番病院(日中):12病院 ・当番病院(夜間): 9病院	
14	医療機関における在宅への移行を支援する看護職育成研修事業	医療機関における在宅への移行を支援できる看護職の育成	宮城県看護協会			○	1,419	1,419	0							1,264	1,264	10/10	看護班	・研修回数:1回 ・研修受講者:30人	研修回数:1回(研修:7日間(Web研修)、実習:1日間) 研修受講者:27人	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による患者等への対応のため、研修に参加させることができない病院があったため。
15	在宅および障がい児・者歯科医療連携室推進事業	みやぎ訪問歯科・救急ステーションの地域連携機能の更なる拡充、障がい児(者)及び要介護者の歯科保健医療の相談窓口機能の付加を図るもの。	宮城県歯科医師会			○	2,912	1,941	971							1,941	1,941	2/3	健推課	・みやぎ訪問歯科・救急ステーション相談及び情報提供:120件 ・在宅歯科医療及び障がい児・者歯科医療連携室運営委員会:2回 ・在宅歯科医療及び障がい児・者歯科医療連携室間の相互連携会議:1回	・みやぎ訪問歯科・救急ステーション相談及び情報提供(専門的口腔ケア):556件 ・在宅歯科医療及び障がい児・者歯科医療連携室運営委員会:2回 ・在宅歯科医療及び障がい児・者歯科医療連携室間の相互連携会議一中止	新型コロナウイルス感染症の影響により在宅歯科医療及び障がい児・者歯科医療連携室間の相互連携会議は中止したため。
	III	介護施設等の整備に関する事業					1,328,391	1,328,391	0	0	541,073	672,387	0	0	0	0	1,213,460					
16	介護施設整備等補助事業	地域介護サービスの拠点施設の整備、施設開設に必要な準備経費の支援、既存施設の改修費の支援	宮城県	○	○		1,328,391	1,328,391	0		541,073	672,387					1,213,460	10/10	健推課	地域密着型介護老人福祉施設 1,643人(R2年度末目標) 地域密着型特定施設入居者生活介護 78人(R2年度末目標) 認知症高齢者グループホーム 5,009人(R2年度末目標) 小規模多機能型居宅介護 89施設(R2年度末目標) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 22施設(R2年度末目標) 看護小規模多機能型居宅介護 26施設(R2年度末目標) 認知症対応型通所介護 77施設(R2年度末目標)	地域密着型介護老人福祉施設 1,407人 地域密着型特定施設入居者生活介護 86人 認知症高齢者グループホーム 4,731人 小規模多機能型居宅介護 75施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 18施設 看護小規模多機能型居宅介護 20施設 認知症対応型通所介護 69施設	施設整備にあたり、各市町村において公募を行ったが、事業者が集まらなかったため。
	IV	医療従事者の確保に関する事業					1,565,000	1,072,929	492,071	0	0	0	0	108,687	61,956	613,796	784,439					
17	医科歯科連携事業	①医科歯科連携又は病院歯科と歯科診療所との周術期口腔機能管理のための連携、研修又は育成等②糖尿病患者の医科歯科連携を推進するための研修又は育成	宮城県歯科医師会			○	3,653	2,435	1,218							474	474	2/3	医務班	・がん診療連携拠点病院等の患者・糖尿病患者に対する医科歯科連携に係る研修の実施:12回(参加人数400人)	・がん診療連携拠点病院等の患者・糖尿病患者に対する医科歯科連携に係る研修の実施:1回(参加人数31人)	新型コロナウイルス感染症拡大状況、感染予防の観点からセミナー・講習会・研修の大部分を中止したため。
18	入退院センターと後方支援機関への患者搬送体制の整備	看護師やMSWによる入院前の患者スクリーニング・情報収集による治療準備の円滑化、受入体制の調整、退院後の療養の場の確保等入退院業務の一元化や後方支援医療機関との連携強化を図るとともに、後方支援医療機関への患者搬送業務を外部に委託することにより、患者転院・搬送に要する業務の効率化及び医師の負担軽減に資するもの。	東北大学病院				24,192	16,128	8,064							16,128	16,128	2/3	二班	・後方支援医療機関への搬送件数:660件	・後方支援医療機関への搬送件数:633件	・新型コロナウイルス感染症の影響により当初見込みを下回ったため。
19	医療従事者育成事業	医師確保の困難な地域等に対して医師派遣等を行うための体制整備とネットワーク構築に対する支援を行う。	宮城県			○	84,000	56,000	28,000							55,110	55,110	2/3	定着班	・配置、派遣医師数:28人 ・派遣先医療機関数:4医療機関	配置、派遣医師数:33名 派遣先医療機関数:9医療機関	
20	看護職員等育成支援事業	看護職員の確保、質の向上及び医療関係施設との連携強化を目的とした研修の実施を支援する。	宮城県看護協会			○	6,652	6,652	0							3,897	3,897	10/10	看護班	・対象医療機関:1、500医療機関 ・研修:17回(のべ650人受講)	・対象医療機関:393医療機関 ・研修:6回(のべ1、121人受講)	・新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、研修に参加できな医療機関が増えたとともに、研修についてはオンライン開催となったため。
21	医師育成機構運営事業	宮城県医師育成機構を運営し、臨床研修体制の強化や医学生支援等を通じ医師の育成を図るとともに、他県からの医師招へい活動を実施するほか、各医師のキャリア形成支援等、幅広い取組を通じて魅力ある医療環境を構築する。	宮城県			○	36,083	36,083	0							20,275	20,275	混在	定着班	・令和3年度から新たに本県で研修を開始する研修医数:150人 ・自治体病院等(県立病院を除く)への医師配置数:105人	・令和3年度から新たに本県で研修を開始する研修医数:185人 ・自治体病院等(県立病院を除く)への医師配置数:118人	
22	周産期・小児医療従事者確保・育成支援事業	・周産期医療の体制整備に必要な産科医の確保に関する施策(業務負担軽減)を実施するとともに、一次施設から高次医療施設への連携機能を強化するための研修等の実施。 ・産科・産婦人科医師の定着を図るための、産科医等に対して分娩手当を支給する医療機関への支援 ・産婦人科等の医師の確保を図るための、産婦人科専門医療格の取得を目指す研修医に対して研修医手当を支給する医療機関への支援	宮城県			○	166,072	71,913	94,159							47,770	47,770	混在	一班・環境班	・分娩手当支給者数:110人(施設数:38医療機関) ・医師等の医療業務補助者の追加配置:10人(各施設1名)	・分娩手当支給者数:277人(施設数:23医療機関) ・医師等の医療業務補助者の追加配置:5人(各施設1名)	・分娩取扱施設の減少に伴い、医療機関数は未達成になったが、支給者数は医療機関への事業周知・連携により目標を上回った。 ・補助対象10医療機関のうち半数で追加配置されたものの、追加配置していない医療機関があったことなどにより、目標未達成となった。
23	救急医療専門領域研修事業	二次救急医療機関において救急医療に従事する医師を対象として、外傷等への対応力を高める研修を実施し、二次救急医療機関の受入体制の強化を図るもの。	宮城県			○	1,793	1,793	0							0	0	委託	一班	・外傷に係る専門領域研修の実施:1回(累計受講者数:388人) ・小児救急に係る専門領域研修の実施:1回(累計受講者数:70人)	・外傷に係る専門領域研修の実施:0回(累計受講者数:388人) ・小児救急に係る専門領域研修の実施:0回(累計受講者数:70人)	新型コロナウイルス感染症の影響により研修の開催を中止したため。
24	助産師人材確保・養成事業	・新人助産師を対象とした多施設合同研修の開催 ・助産師の助産実践能力の維持向上を目的とした研修の開催 ・助産師の人材交流に伴い発生する経費の支援	宮城県			○	6,335	4,266	2,069							2,681	2,681	混在	看護班	・新人助産師合同研修の開催:1回6時間程度を4回(各20人) ・助産実践能力の維持向上を目的とした研修の開催:2回(のべ50人) ・助産師出向:1件	・新人助産師合同研修(オンライン)の開催:全9講義を3回に分けて49日間配信(申込み数38人、延べ333人) ・助産実践能力の維持向上を目的とした研修(オンライン)の開催:3回(延べ661人) ・助産師出向:2件	
25	女性医師等就労支援事業	女性医師が働きやすい職場環境を整備し、就労環境の改善及び離職防止を図るため、女性医師が当直・休日勤務を免除された際の人員費支援や復職研修受入を行っている医療機関への人件費支援を行う。	宮城県			○	84,560	42,280	42,280							32,608	32,608	1/2	定着班	・支援実施医療機関数:4医療機関	支援実施医療機関数:4医療機関	
26	専任教員養成講習会事業	令和3年度に本県で実施予定の専任教員養成講習会の準備を実施するとともに、他県等が実施する専任教員養成講習会の受講費用等を補助する。	宮城県			○	15,157	15,157	0							3,526	3,526	混在	看護班	・講習会受講者数:10人	・専任教員養成講習会準備業務として、(公社)宮城県看護協会に委託 講習会受講者数:1人	・令和2年度の講習会は、他県(山形県)での開催であり、新型コロナウイルス感染症の影響により他県へ派遣して講習会を受講させる病院が少なかったため。

事業 通し 番号	事業名	事業概要	事業主体	事業性質			計画事業費(千円)			基金充当実績の財源年度別内訳(千円)								補助率 等	担当班	アウトプット				
				施設	設備	ソフト	総事業費	基金充当額	事業者負担	H27	H27補正	H28	H29	H30	R1	R2	基金充当実績計			目標値	達成値	備考		
27	看護師等養成所運営費補助	看護職員の安定確保を図るため、看護師免許等の受験資格を付与とされる養成所に対する運営費を支援する。	宮城県			○	197,108	197,108	0						108,687		85,647	194,334	定額	看護班	・対象施設:10施設	・補助実施施設:12施設		
28	看護職員資質向上推進事業	効果的な実習指導ができるよう、実習施設の看護職員に対し、必要な知識・技術習得のための講習会を開催する。また、看護師等養成所の看護教員に対し、新カリキュラムに対応できる知識習得のための研修会を開催する。	宮城県			○	3,781	3,781	0								3,675	3,675	混在	看護班	・実習指導者講習会の開催:8週間(受講者:50人) ・実習指導者講習会(特定分野)の開催:9日間(受講者:10人) ・看護教員に対する研修会の開催:2回	・実習指導者講習会の開催:9週間(受講者:52人) ・実習指導者講習会(特定分野)の開催:11日間(受講者:12人) ・看護教員に対する研修会の開催:1回	・看護教員に対する研修会については、当初課程別に研修を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、合同でweb開催となったため。	
29	潜在看護師等人材確保促進事業	離職した潜在看護職員に対する再就業に向けた支援や、多様な就業形態導入を支援する。	宮城県			○	16,741	16,741	0								16,688	16,688	委託	看護班	・ナースセンターにおける普及相談員の配置:4人	ナースセンターにおける普及相談員の配置:4人		
30	認定看護師課程等派遣助成事業	県内の医療機関が、所属する看護師等を認定看護師課程に派遣する際に負担する受講料及び旅費を対象に支援を行い、認定看護師の資格取得を促進するもの。	宮城県			○	57,630	28,815	28,815								1,270	1,270	1/2	看護班	・認定看護師の資格を取得する看護師:22人	・認定看護師の資格を取得する看護師:4人	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、自施設の看護師派遣を中止する施設が生じたため。	
31	新人看護職員研修事業	新人看護職員を対象に、「新人看護職員研修ガイドライン」に沿った研修を行うことで、看護の質の向上及び早期離職防止を図る。	宮城県			○	21,718	12,976	8,742								8,575	8,575	混在	看護班・環境班	・新人看護職員研修実施病院等:10施設(参加人数:193人) ・研修責任者研修実施回数:5回(対象人数:250人、各回50人程度定員) ・新人看護職員合同研修実施回数:8回(参加人数240人、各回30人程度定員)	・新人看護職員研修実施病院等:10施設(参加人数:131人) ・研修責任者研修実施回数:5回(対象人数:178人、各回35人程度定員) ・新人看護職員合同研修実施回数:2回(参加人数350人、各回175人程度定員)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実地研修を縮減したため。オンライン配信等による研修形態を活用。	
32	看護職員県内定着促進事業	・看護学生:未就業看護師等病院就職ガイダンスの開催 ・病院紹介ガイドブックの作成 ・病院見学ツアーの開催 ・看護職員確保対策等検討会の開催	宮城県			○	1,145	1,145	0								227	227	直営	看護班	・ガイダンスの開催回数:1回(参加者数:56人) ・特定地域看護師確保推進事業の開催:2回 ・看護職員確保等検討会の開催回数:2回	・ガイダンスの開催回数:0回(未開催) ・特定地域看護師確保推進事業の開催:1回 ・看護職員確保等検討会の開催回数:1回	・就職ガイダンスについては、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催自体が中止となった。そのため、代替事業として看護学生等に向けた病院PR動画を作成し、周知を図った。 ・特定地域看護師確保推進事業については、新型コロナウイルスの対応により、病院側での受け入れができなかったため、開催数が減少した。	
33	看護職員勤務環境改善施設整備事業	看護職員の離職防止を図るため、看護師宿舍施設の整備に要する経費を支援する。	宮城県	○	○		87,471	29,157	58,314								0	0	0.33	環境班	・整備1件	・整備0件	・R2年度整備予定であった医療機関が事業を取り下げたため、目標未達成となった。	
34	勤務環境改善事業	・医療業務補助者を配置する医療機関への支援 ・勤務環境改善支援センターの運営	宮城県			○	241,598	162,778	78,820								143,870	143,870	混在	環境班	・支援対象となる医療業務補助者の配置:91人	・支援対象となる医療業務補助者の配置:97人		
35	病院内保育所施設整備・運営事業	医療従事者の離職防止及び再就業の促進を図るため、保育施設の整備・運営を支援する。	宮城県	○	○	○	244,826	158,336	86,490								61,956	18,781	80,737	混在	定着班	・対象施設数(整備):1施設 ・対象施設数(運営):28施設	対象施設数(整備):1施設 対象施設数(運営):24施設	実施予定事業者28施設のうち、4施設から取り下げの連絡があった。 (取り下げ理由) ・保育所の開園又は休園:2件 ・補助要件を満たさなくなった:1件 ・市町村の助成金を受給することとなったため:1件
36	小児救急医療体制整備事業	小児救急医の負担軽減を図るため、市町村が実施する休日・夜間の小児救急医療体制整備に対する支援を行う。	宮城県			○	66,953	55,883	11,070								35,788	35,788	混在	一班	・実施市町村:1市	・実施市町村:1市		
37	医学生交流支援事業	東北医科薬科大学医学生の本県の地域医療に対する意識醸成・ネットワーク形成をはかり、県内定着を推進する。	宮城県			○	1,000	1,000	0								14	14	直営	定着班	・講演会及びワークショップ:2回	・講演会及び意見交換:1回	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業内容を縮小したため。	
38	フライドクター・ナース養成事業	ドクターヘリに搭乗する医師及び看護職員の養成を支援する。	宮城県			○	1,498	998	500								192	192	2/3	一班	・フライドクターとして養成した医師:13人 ・フライトナースとして養成した看護職員:14人	・フライドクターとして養成した医師:13人 ・フライトナースとして養成した看護職員:14人		
39	医師を志す高校生支援事業	医師不足解消のため、医学部入学に対応した志の育成、学力向上に向けた事業を実施し、医師を志す人材の育成を図る。	宮城県			○	4,500	4,500	0								2,104	2,104	混在	高校教育課	・医学部研究講座(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・医学部体験会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・医師会講演会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・病院見学会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・医学部研究講座の開催:1回(受講者100人) ・医学部体験会の実施:1回(参加者100人) ・医師会講演会の実施:1回(参加者100人) ・病院見学会の実施:1回(参加者50人) ・合同学習合宿の開催:1回(受講者100人) ・医学特講ゼミの開催:3回(各回受講者100人) ・e-ラーニングの開催:1回(受講者40人)	・医学研究講座(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・医学部体験会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・医師会講演会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・病院見学会(新型コロナウイルス感染症の影響により中止) → 医学特講習学会参加人数(1年生51人、2年生9人、計60人) ・医学特講ゼミ参加人数(計92人) 【内訳】特講ゼミⅠ:2年生21人、3年生5人 特講ゼミⅡ:2年生16人、3年生4人 ※特講ゼミⅢ:1年生32人、2年生14人 e-ラーニング (AI型タブレット教材アプリケーション「Qubena」を実施) → 「Qubena」講座参加人数(1年生5人、2年生5人、計10人)	・年度始めからの新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年実施している、医学研究講座、医学部体験会、医師会講演会・病院見学会については、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、関係機関と相談の上、実施を見送ることとした。 ・また、蔓延防止に係る施設の利用制限等の影響により、宿泊合宿を日帰り実施に変更したり、実施規模を縮小したりするなど、予定していた事業が実施できなかった。 ・特に、講義形式での事業については、感染状況に配慮しながら実施はしたものの、コロナ不安から参加を見送る生徒が多数みられた。	
40	糖尿病対策に係る医療従事者養成事業	宮城県糖尿病療養指導士等の養成研修会の開催により、糖尿病対策にかかる医療従事者を確保する。また、糖尿病対策に係る連携会議等を開催し糖尿病重症化予防対策にかかる質の高い医療従事者の確保を図る。	宮城県			○	10,000	10,000	0								3,490	3,490	委託	健康課	・地区別研修会開催回数:各地区1回以上(原則、保健所単位)、全体1回 ・地区別連携会議開催回数:各地区1回以上(原則、保健所単位)、全体1回	・地区別研修会→中止 ・地区別連携会→中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため。	
41	薬剤師確保対策事業	・薬学生に対する宮城県内での就業についての広報 ・復職研修の実施や登録制度による就業マッチングによる未就業者の復職支援 ・リターンやリターン就職の推奨	宮城県			○	9,089	9,089	0								7,871	7,871	混在	業務課	・薬剤師過疎地域での薬局実習:8回(参加人数 16人) ・薬剤師過疎地域(被災地含む)修学ツアー:2回(参加人数 50人) ・薬局及び病院に勤務する薬剤師を対象とした講習会:4回(参加人数 80人) ・薬局に勤務する薬剤師に対する、病院での研修プログラムの実施:受講者 2人	・薬剤師過疎地域での薬局実習:6回(参加人数 10人) ・薬剤師過疎地域(被災地含む)修学ツアー:1回(参加人数 27人) ・薬局及び病院に勤務する薬剤師を対象とした講習会:2回(参加人数 33人) ・薬局に勤務する薬剤師に対する、病院での研修プログラムの実施:受講者 2人	新型コロナウイルス感染症の影響等により事業実施計画に変更が生じたため(小中高生対策事業等を強化した。)	
42	小児医療従事者確保・育成支援事業	・東北大学病院に設置された新生児医療研修センターにおいて、新設の専門教育プログラム・コースに基づき新生児科指導医を養成する ・地域小児科センターに対する時間外診療担当小児科医の派遣 ・一般小児科医を対象とした小児救急疾患及び発達障害に係る研修会の開催	東北大学病院			○	76,216	50,810	25,406								42,325	42,325	2/3	二班	・地域小児科センターに対する時間外診療担当小児科医の派遣:800回以上/年 ・小児救急医療及び発達障害に係る研修会の開催:10回	・地域小児科センターに対する時間外診療担当小児科医の派遣:859回 ・小児救急医療及び発達障害に係る研修会の開催:5回	・新型コロナウイルス感染症の影響により、当初見込みを下回ったため。	
43	救急科専門医養成・配置事業	救急・集中治療に携わる若手医師の育成及び育成した医師の救命救急センターへの配置	東北大学病院			○	18,900	12,600	6,300								12,600	12,600	2/3	環境班	・育成した救急科専門医の県内病院への配置:1人	・育成した救急科専門医の県内病院への配置:11人		
44	歯科技工士の総合的人材確保事業	新卒者を対象とした基本的な歯科技工研修会の開催	宮城県歯科技工士会			○	1,814	1,814	0								169	169	10/10	医療班	若手歯科技工士を対象とした歯科技工研修会等の開催:14回(延べ165人)	若手歯科技工士を対象とした歯科技工研修会等の開催:1回(約60人)	合計12回実施することを計画していた基礎講習会が、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で全て中止となり、大規模講習会1回のみの実施となったため。	
45	歯科衛生士復職支援並びに離職防止事業	・未就業の歯科衛生士に対する講習会・実習の開催 ・在職の歯科衛生士に対するセミナーの開催	宮城県歯科医師会			○	2,247	2,247	0								0	0	10/10	医療班	・未就業の歯科衛生士に対する講習会・実習:60人 ・在職の歯科衛生士に対するセミナー:50人	・未就業の歯科衛生士に対する講習会・実習:0人 ・在職の歯科衛生士に対するセミナー:0人	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者が提案を取り下げたため。	
46	医療・介護人材及び指導者養成事業	本県の医療及び介護従事者の知識・技術向上を図るため、東北大学が所有する施設等において、兼任教員スタッフが医師・看護師・コメディカルに対してチーム医療の推進や医療技術の取得を目的とした研修を行うとともに、医療的ケアをテーマにした介護従事者向け講演・研修会の実施に要する経費を支援する。	東北大学病院			○	35,470	23,646	11,824								22,778	22,778	2/3	二班	・医療従事者を対象とした技術講習会:500人(25回/年) ・医療スタッフを対象としたクリティカルケアに関する講習会:600人(60回/年) ・介護従事者を対象とした医療的ケアに関する講習会:120人(6回/年)	・医療従事者を対象とした技術講習会:2,378人(41回/年) ・医療スタッフを対象としたクリティカルケアに関する講習会:691人(68回/年) ・介護従事者を対象とした医療的ケアに関する講習会:171人(25回/年)		
47	地域・大学連携による健康づくり対策促進事業	大学の最新知見によるサポートを得ながら、県民の健康課題解決を促進する人材育成等を実施する。	宮城県			○	5,000	5,000	0								1,063	1,063	委託	健康課	・課題別評価・分析事業(分析シートの作成):3団体 ・健康な地域づくり事業(アドバイス支援)の実施:5団体 ・みやぎヘルスリーダー育成講座の開催:6回(受講者延べ120人) ・みやぎの健康情報の発信(健康づくり従事者向け):3回	・課題別評価・分析事業(分析シートの作成)→中止 ・健康な地域づくり事業(アドバイス支援)→中止 ・みやぎヘルスリーダー育成講座の開催:1回(受講者数128人) ・みやぎの健康情報の発信(健康づくり従事者向け)→中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため。	
48	がん対策に係る医療従事者養成事業	地域の医師やコメディカル等が最新の知識を習得するための研修会や会議等を開催し、がん医療の均てん化を図る。	宮城県			○	10,000	10,000	0								5,000	5,000	委託	健康課	・医師を対象とした研修会 開催数6回、参加者数300人 ・医師とコメディカルを対象とした地域連携推進のための研修会 開催数2回、参加者数150人	・医師及びコメディカルを対象とした研修会(10～1月WEB配信による開催) 参加者数223人 ・医師とコメディカルを対象とした地域連携推進のための研修会→中止	新型コロナウイルス感染症の影響により集合形式の研修の開催を中止したため。	
49	特定地域看護師確保対策修学資金貸付事業	県内看護学生に対し、修学資金を貸し付けることにより、看護師が特に不足している地域の医療施設に看護師を確保し、地域偏在の解消を図る。	宮城県			○	13,398	13,398	0								10,800	10,800	直営	看護班	・看護師が特に不足している地域において看護師の業務に従事しようとする看護学生:22人	・看護師が特に不足している地域において看護師の業務に従事しようとする看護学生:18人	手引きの作成等に基づき、養成校を通じた適切な事業周知を引き続き図ったものの、過年度からの総続者を除き、新規希望者数が予定数を下回ったもの。	
50	東北大学地域枠対応医学生修学資金貸付事業	東北大学医学部地域枠に入学する医学生に対し、修学資金を貸与することにより、医師不足と地域偏在の解消を図る。	宮城県			○	8,400	8,400	0								8,400	8,400	直営	定着班	・医師少数地域等に就業する医師:7人	R2年度貸付決定数:7人		

事業 通し 番号	事業名	事業概要	事業主体	事業性質			計画事業費(千円)			基金充当実績の財源年度別内訳(千円)								補助率 等	担当班	アウトプット		
				施設	設備	ソフト	総事業費	基金充当額	事業者負担	H27	H27補正	H28	H29	H30	R1	R2	基金充当実績計			目標値	達成値	備考
	V 介護従事者の確保に関する事業						398,863	367,964	30,899	2,069	53,174	0	0	0	0	200,450	255,693					
51	介護人材確保推進事業(介護人材確保対策連携強化事業<協議会運営等>)	行政や職能団体、事業者団体などで構成される協議会を設置し普及啓発・情報提供、人材確保・育成、労働環境改善等に関する取組について検討する。	宮城県			○	1,228	1,228	0							211	211	直営		介護人材確保協議会 3回開催	介護人材確保協議会 1回開催	
52	介護人材確保推進事業 (認証評価制度運営事業)	「介護人材を育む取組宣言認証制度」を実施するにあたり、周知・運営する事務局を設置し、事業所の認証手続き及び本事業の効果的な進め方を検討する委員会を引き続き設置する。	宮城県			○	15,266	15,266	0							14,530	14,530	委託		認証事業所(第1段階) 100事業所	認証事業所(第1段階) 365事業所 〃 (第2段階) 23事業所	
53	介護従事者確保対策事業(介護の魅力・イメージアップ普及啓発事業)	小・中・高生などの若年層及び地域住民に介護の仕事について親しみを持ってもらい、将来的な介護業界への就業を促進するためのPR事業を実施する。	宮城県			○	22,250	22,250	0							14,719	14,719	10/10		小中学校向けの研修やイベントの実施:6回 高校訪問:延べ300回、地域住民向けの講座:6回	小中学校向けの研修やイベントの実施:6回 高校訪問:延べ146回、地域住民向けの講座:3回	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等が実施できなかったことによるもの。
54	介護人材確保推進事業 (介護の魅力・イメージアップ普及事業)	職場体験学習や介護イベント等の実施により、中高生や主婦等に対し介護の魅力に関する啓発を進める他、合同入職式等の実施により、新規入職者の意欲の向上を図る。	宮城県			○	5,355	5,355	0	0						1,144	1,144	委託		職場体験の開催(目標参加者60名)、 介護関連イベントを開催する地域の介護事業所団体への支援、 入職式及び交流会の開催	職場体験の開催:参加者1名 介護関連イベントを開催する地域の介護事業所団体への支援:イ ベント中止 入職式及び交流会の開催:開催見送り	
55	介護人材確保対策緊急アクションプラン事業 (介護イメージアップ事業)	小中高生、主婦層、中高年齢者層など、幅広い世代を対象に介護のイメージアップのための情報発信や広報活動を行う。	宮城県			○	51,486	51,486	0							51,473	51,473	委託		人気タレントを活用したPR動画・PRポスターの制作、 動画・ポスターを活用した情報発信	PR動画再生回数:100万再生超 PRポスター配布:作成枚数40,000枚超、小・中・高等学校、公共 施設、商業施設、介護事業所等約4,000箇所へ配布	
56	介護人材参入促進事業 (地域人材を活用した介護導入促進事業)	介護事業所団体等が、高齢者や主婦など地域の多様な人材を「介護助手」として、直接介助以外の補助業務に従事させ、専門職の働き方の工夫など介護事業所内の労働環境の改善を図る取組を補助する。	宮城県			○	18,280	18,280	0							17,157	17,157	10/10		補助事業者数:3団体	補助事業者数:2団体 (就労応募者217名 内、就労者88名/20事業所)	団体数は目標値を下回ったものの、事業所数は目標を達成している。
57	福祉・介護人材マッチング機能強化事業	・宮城県福祉人材センター等への求職者と求人事業所に対する、合同就職面談会の実施 ・キャリア支援専門員による相談、的確な求人情報の提供、入職後のフォローアップ相談の実施 ・事業所を対象に社会保険労務士や公認会計士等による経営・人事・労務管理等に関する指導、助言等	宮城県			○	18,504	18,504	0							18,441	18,441	委託		福祉・介護人材マッチング機能強化事業による就業者数 50人	福祉・介護人材マッチング機能強化事業による就業者数 42人	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等が延期になったことによるもの。
58	介護人材確保対策緊急アクションプラン事業 (外国人人材確保アクションプラン)	・マッチング支援団体を設置し、現地教育機関等から外国人介護人材に関する情報収集を行うとともに、現地の外国人介護人材に対し、県内受入介護施設等の情報提供を行うなど、マッチング支援を実施する。 ・県内介護施設へ就労予定の留学生と技能実習生に対し、学費等を給付する。	宮城県			○	40,897	26,936	13,961							11,223	11,223	委託		・マッチング支援団体の設置 ・技能実習生、留学生の受け入れ 各20名	・マッチング支援団体の設置 ・技能実習生の受け入れ 20名	
59	ケアマネジャー多職種連携支援体制強化事業	介護支援専門員に対し、経験豊かな主任介護支援専門員等が多職種連携の方法や助言・指導等を行い、資質向上を図るもの。	宮城県			○	2,069	2,069	0							1,980	1,980	委託		助言・指導者等の派遣回数:30回	助言・指導者等の派遣回数:35回 (圏域別:仙南5回、仙台4回、塩釜4回、大崎6回、栗原4回、登米5回、石巻4回、気仙沼3回)	
60	介護人材確保推進事業 (キャリアパス支援事業)	人材育成の困難な小規模事業者の介護職員に対する研修支援やリーダーや中堅職員に対する高度専門技術習得等のための研修など、経験や能力に応じた段階別研修を実施する。	宮城県			○	10,232	10,232	0							7,163	7,163	委託		研修開催35回、小規模事業者に対する訪問研修20回	研修開催34回、小規模事業者に対する訪問研修5回	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修が実施できなかったことによるもの。
61	介護支援専門員資質向上事業	介護支援専門員の資質向上に資する法定研修等を実施するもの。	宮城県			○	5,516	791	4,725							26	26	委託		研修受講者数 ○実務研修:250人 ○再研修:100人 ○主任介護支援専門員研修:150人	○介護支援専門員実務研修 (修了者:計230人) ○再研修、更新研修(実務経験者対象) (修了者:計60人) ○主任介護支援専門員研修 (修了者:計96人)	研修対象者が当初見込みを下回ったため。
62	介護支援専門員資質向上事業 ※新型コロナウイルス感染症関連 (介護支援専門員実務研修受講試験の新型コロナ ウイルス感染症対策に係るかかり増し経費)	介護支援専門員実務研修受講試験を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症対策を行うもの。	宮城県			○	4,000	4,000	0		3,987					3,987	3,987	委託		介護支援専門員実務研修受講試験の新型コロナウイルス感染症 対策の実施	介護支援専門員実務研修受講試験の新型コロナウイルス感染症 対策の実施	
63	介護人材確保対策緊急アクションプラン事業 (介護職員就業促進プロジェクト事業)	介護業務への就労を希望している離職者等と介護施設等とのマッチングにより雇用確保支援を行うとともに、あわせて資格取得支援を行い、質の高い人材確保と定着を図る。	宮城県			○	40,000	40,000	0							3,067	3,067	委託		新規雇用者数 30人	新規雇用者数 5人	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修の機会が減少したことによるもの。
64	認知症介護実務者総合研修事業	認知症介護の指導的立場にある者や認知症の介護に携わる施設及び在宅サービス提供事業者等の職員に対し、研修等を実施する。	宮城県、仙台市、認知症介護研究・研修仙台センター			○	2,118	2,118	0							1,400	1,400	委託 補助 1/2		認知症介護指導者フォローアップ研修 3名 認知症介護基礎研修 60名 認知症対応型サービス事業開設者研修 25名 認知症対応型サービス事業管理者研修 60名 小規模他希望型サービス等計画作成担当者研修 20名	認知症介護指導者フォローアップ研修 0名 認知症介護基礎研修 13名 認知症対応型サービス事業開設者研修 6名 認知症対応型サービス事業管理者研修 39名 小規模他希望型サービス等計画作成担当者研修 12名	事業活用意向が当初見込みを下回ったため。
65	認知症地域医療支援事業	地域の医療資源である医療職に対して研修を実施する。	宮城県・仙台市			○	10,955	10,955	0							3,677	3,677	委託 補助 1/2		認知症サポート医養成研修 10名 認知症サポート医フォローアップ研修 40名 かかりつけ医認知症対応力向上研修 120名 病院勤務医療従事者向け認知症対応力向上研修 630名 歯科医師・薬剤師認知症対応力向上研修 各50名 看護職員認知症対応力向上研修 150名	認知症サポート医養成研修 4名 認知症サポート医フォローアップ研修 中止 かかりつけ医認知症対応力向上研修 中止 病院勤務医療従事者向け認知症対応力向上研修 中止 歯科医師・薬剤師認知症対応力向上研修 中止 看護職員認知症対応力向上研修 90名	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会が実施できなかったことによるもの。
66	認知症地域支援研修事業	認知症初期集中支援チーム員や認知症地域支援推進員の活動の質の向上を支援するため、必要な知識、技術を習得するための研修や情報交換会を実施する。	宮城県			○	2,472	2,472	0	2,069						2,069	2,069	委託 定額		認知症初期集中支援チーム員情報交換会 100名 認知症地域支援推進員情報交換会 100名 認知症初期集中支援チーム員研修 24名 認知症初期自立支援相談研修 20名	認知症初期集中支援チーム員情報交換会 中止 認知症地域支援推進員情報交換会 中止 認知症初期集中支援チーム員研修 3名 認知症初期自立支援相談研修 14名	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会が実施できなかったことによるもの。
67	生活支援サービス開発支援事業	関係団体や市町村等と連携の上、事業の普及啓発・情報提供、介護人材の確保・育成等の事業を行い、市町村の取組を支援するもの。	宮城県			○	44,902	32,689	12,213							30,538	30,538	委託		・「宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議事務局」を設置 ・職能団体、事業者団体及び行政が生活支援サービスに関する情報交換を行う連絡会議を1回開催 ・市町村支援のあり方や生活支援コーディネーター研修の内容を有識者と共に検討する「運営委員会」を隔月1回、計6回開催 ・市町村市町村へ有識者を派遣し助言を行う「アドバイザー派遣」を17回実施 ・市町村の担当者同士が生活支援体制整備に関する情報交換を行う「情報交換会」を圏域別3回開催 ・生活支援コーディネーターの養成を目的とした「養成研修」及び養成研修修了者のステップアップを目的とした「実践研修」を開催(12講座) ・県内外の先進事例等を発信する「情報誌」を6回発行(隔月)		
68	地域包括支援センター機能強化推進事業	1地域ケア会議等活動支援 2地域包括支援センター職員課題別研修 3地域包括支援センター機能に関する課題検討会	宮城県			○	1,785	1,785	0							315	315	直営		1 保健福祉事務所単位で専門職派遣(延べ23回) 2 研修:年4回 3 市町村支援に係る県職員の派遣:随時	1 保健福祉事務所単位で専門職派遣(延べ23回) 2 (1)研修DVD動画貸出26市町村 (2)保健福祉事務所単位の研修6回 3 県職員派遣(延べ40回)	
69	市民後見人養成・支援事業	市民後見人活動の支援、成年後見制度研修会の開催、成年後見制度利用に関わる関係機関情報交換会の実施	宮城県・仙台市			○	2,891	2,891	0							799	799	委託 補助 1/2		①(1)市民後見人活動の支援 市民後見人候補者の養成者数 30名 (2)成年後見セミナーの開催 1回 ②(1)成年後見制度研修会の延べ参加者数 200名 (2)情報交換会の開催数 8回(4圏域×2回)	①(1)市民後見人活動の支援 フォローアップ研修の実施 11名(4回) 助言回数 52回	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会等が実施できなかったことによるもの。
70	介護人材確保対策緊急アクションプラン事業 (介護職働き方改革応援宣言プロジェクト事業)	新たに週休3日制をはじめ、職場の働き方改革に取り組む介護施設等に対して、専門家を派遣し、制度構築や運用等について支援を行う。	宮城県			○	31,821	31,821	0							19,970	19,970	委託		支援事業者数:5事業者 内、4事業所はR3.4月より週休3日制本格導入 1事業所のみR3.7月より本格導入		
71	介護職員勤務環境改善支援事業	介護現場での移動リフトの導入を促進するため、導入検討段階でのコンサルティング業務経費、移動リフトの試用経費等について補助するもの。	宮城県			○	7,568	7,568	0							2,617	2,617	10/10		令和2年度 移動リフト試用導入 7施設 計21台 うち5施設程度での本格導入につなげる。	令和2年度 移動リフト試用導入 3法人 計8台	
72	介護未経験者に対する研修支援 (介護人材確保支援事業)	無資格者を新たに雇用し、介護業務に従事させながら、雇用期間中の勤務の一部として介護業務に必要な介護職員初任者研修等を受講させ、介護業務に必要な知識・技術を習得させるために必要な研修費用を補助する。	宮城県			○	17,015	17,015	0		15,797					15,797	15,797	定額		受講者数:150人	受講者数:113人	事業活用意向が当初見込みを下回ったため。
73	研修登録機関研修経費助成事業	介護職員の研修受講を促進するため、暗炭吸引等研修を実施する民間の登録研修機関に補助を行うことで、受講生となる介護職員及び所属法人の受講料の負担軽減を図る。	宮城県			○	7,620	7,620	0		3,163					3,163	3,163	定額		民間登録研修機関における受講者 127人	民間登録研修機関における受講者 61人	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会等が実施できなかったことによるもの。
74	各種研修に係る代替要員の確保対策事業 (介護人材確保支援事業)	無資格者を新たに雇用し、介護業務に従事させながら、雇用期間中の勤務の一部として介護業務に必要な介護職員初任者研修等を受講させ、介護業務に必要な知識・技術を習得させるために必要な研修期間の代替要員相当の経費を補助する。	宮城県			○	17,015	17,015	0		15,798					15,798	15,798	定額		受講者数150人	受講者数:113人	事業活用意向が当初見込みを下回ったため。
75	ロボット等介護機器導入アドバイザー事業	介護事業所への介護ロボットの導入促進を目的として、ロボット等介護機器を導入する介護事業所におけるアセスメント等のコンサルティング支援を行うもの。コンサルティングに当たるロボット等介護機器の導入に関する専門的知識を有する者に対しての講師謝金等の経費を県が負担するもの。	宮城県			○	1,529	1,529	0		129					129	129	直営		・令和2年度 アドバイザー委嘱1名	令和2年度 アドバイザー委嘱1名	

事業 通し 番号	事業名	事業概要	事業主体	事業性質			計画事業費(千円)			基金充当実績の財源年度別内訳(千円)								補助率 等	担当班	アウトプット		
				施設	設備	ソフト	総事業費	基金充当額	事業者負担	H27	H27補正	H28	H29	H30	R1	R2	基金充当実績計			目標値	達成値	備考
76	介護ロボット導入支援事業	介護事業所への介護ロボット導入を促進するため、その経費について補助するもの。	宮城県			○	9,067	9,067	0		8,448						8,448	1/2		・令和2年度 導入台数30台	令和2年度 導入台数107台	
77	介護職員等医療的ケア研修事業	喀痰吸引等研修の実施(社会福祉士及び介護福祉士法施行規則附則第4条に定められた別表1及び別表2の研修の実施) 指導者養成講習の実施(喀痰吸引等研修の指導講師の養成)	宮城県			○	7,022	7,022	0		5,852						5,852	委託		・1年間の喀痰吸引等研修の受講者 100名 ・1年間の指導者養成講習の受講者 50名	・喀痰吸引研修の受講者 中止 ・指導者養成講習の受講者 中止	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会等が実施できなかったことによるもの。

●令和2年度 実施事業合計

I 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	1,091,870	584,025	507,845	0	0	0	0	0	0	0	82,018	82,018
II 居宅等における医療の提供に関する事業	539,366	473,953	65,413	0	0	0	0	0	0	93,632	174,686	268,318
III 介護施設等の整備に関する事業	1,328,391	1,328,391	0	0	541,073	672,387	0	0	0	0	0	1,213,460
IV 医療従事者の確保に関する事業	1,565,000	1,072,929	492,071	0	0	0	0	108,687	61,956	613,796	784,439	
V 介護従事者の確保に関する事業	398,863	367,964	30,899	2,069	53,174	0	0	0	0	200,450	255,693	
合計	4,923,490	3,827,262	1,096,228	2,069	594,247	672,387	0	108,687	155,588	1,070,950	2,603,928	
うち医療分計	3,196,236	2,130,907	1,065,329	0	0	0	0	108,687	155,588	870,500	1,134,775	
うち介護分計	1,727,254	1,696,355	30,899	2,069	594,247	672,387	0	0	0	200,450	1,469,153	